

第一章活用事例

小学校五・六年生版「心たくましく」
「人間とは『世の中』自身である」ともに…」

P.27

中心資料

「モントゴメリーのバス―キング牧師とバスボイコット運動―」
小学校 読み物資料とその利用 平成八年三月 文部省

【主題名】 差別や偏見のない社会を目指して

第五学年及び第六学年 4・②

「だれに対しても差別することや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。」

【ねらい】 だれに対しても差別や偏見のない公正で公平な社会の在り方について理解を深め、その実現に努めようとする心情を育てる。

《ねらいとする道徳的価値について》五・六年生の時期の児童は、公平性や差別や偏見について敏感に感じ取るようになってきます。しかし公平にすることの大切さを理解しながらも実際の行動では公平性に欠ける場面も見られます。差別や偏見は身近にも起こり得ることに気付かせ、不正な行為を絶対に許さないという心情を育てることが大切です。

導入



「キング牧師を知っていますか。どのようなことをした人でしょうか。」

○キング牧師の写真を提示しましょう。

○キング牧師が活躍していた頃のアメリカ合衆国の社会の様子を説明することで、資料に興味と関心をもたせましょう。

○教師が「モントゴメリーのバス」を読み聞かせましょう。



「警官に逮捕された時、パークスさんはどのような気持ちだったでしょうか。」

○何も悪いことをしていないパークスさんが逮捕された時の気持ちについて考えさせましょう。



「黒人の乗客たちは、どのような気持ちで座席から立ったのでしょうか。」

○肌の色の違いだけでバスの乗り方などを差別されている黒人の人たちの心情に共感させることを通して、差別される側の立場からの思いや考えを出させましょう。

中心発問



「ねばり強いボイコット運動によって勝利を収めた時、キング牧師は、どのような思いだったでしょうか。」

○キング牧師たちのボイコット運動に着目させて、キング牧師の思いを話し合わせましょう。

《評価》 非暴力で差別問題を解決することができたキング牧師たちの喜びに共感できたか。

○キング牧師たちのねばり強い運動が勝利を収めたことに着目させ、ねらいとする価値に迫っていきましょう。



「バスの運転手に『あなたをお乗せでき、うれしいですよ。』と言われた時、キング牧師はどのような気持ちだったでしょうか。」

○公正で正しい社会のルールが作られたことや、肌の色の違いを超えた人と人との触れ合いが生まれたことに着目させながら、差別や偏見のない社会の実現へと一歩前進したキング牧師の気持ちを捉えさせましょう。

板書例

モントゴメリーのバス

キング牧師の 写真	キング牧師の 略歴	当時の差別の 状況が伝わる 写真
--------------	--------------	------------------------

警官にたいほされた時、パークスさんはどのような気持ちだったでしょうか。

- なぜたいほされなければならないのか。
- 何も悪いことはしていないのに。
- どうして黒人だけが席を立たなければならないのか。

黒人の乗客たちは、どのような気持ちで座席から立ったのでしょうか。

- ただ、肌の色がちがうだけで席を無理矢理立たされるなんて、きまりがおかしい。
 - 白人は席に座れて、黒人は立たなければならないなんておかしい。
 - 席を立たないからといってたいほされるなんておかしい。
- 会長に任命された、キング牧師はどのような思いで演説をしたのでしょうか。

- 差別は許されない。
- 今こそみんな力を合わせて共に立ち上がるんだ。
- この運動を法律が変わるまでやり抜くぞ。

バスの運転手に「あなたをお乗せでき、うれしいですよ。」と言われた時、キング牧師はどのような気持ちだったでしょうか。

- 差別のない社会を実現するという目標が実現できて本当にうれしい。
- 白人も黒人も関係ない。これが当たり前な社会なのだ。
- まだこれは一歩に過ぎない。これからも差別やへん見をなくすためにがんばっていきましょう。

心が正しいと思うことから始める マハトマ・ガンディー

「心たくましく」^{p.27} 人間とは「世の中」自身……

和辻 哲郎

《評価》 差別や偏見のない公正で公平な社会の在り方について理解を深め、不正な行為を許さないという心情をもつことができたか。

終末

展開

○「心たくましく」^{p.124}～^{p.125}⑩手を取り合って、みんなで生きていく」に書き込みましょう。

○「心たくましく」^{p.27}「人間とは『世の中』自身で……」を読んで、授業のまとめとしてまとめよう。

導入